

(事務連絡)
平成 22 年 6 月 24 日

関係各位

南但広域行政事務組合
農業共済事務所

平成 22 年度 (第 1 回) 水稻病虫害発生状況調査及び生育診断圃調査の
結果について (通知)

平成 22 年 6 月 24 日 (木) に実施しましたみだしの調査について、下記のとおり結果を通知いたします。

記

いもち病	いもち病の発生は見られませんでした。しかし、多肥条件の圃場では、発病が心配されます。今後の情報に気を付けてください。
紋枯病	今回の調査では、発生は見られませんでした。
ウンカ類	今回の調査では、発生は見られませんでした。
カメムシ類	今回の調査では、発生は見られませんでした。カメムシの発生が予想されますので、7 月上中旬には畦草刈を実施してください。
生育状況	低温が長く続いたため、生育は抑制されていましたが、中干しを遅らせたり、気温が上がってきたことで、遅ればせながら、回復しつつあります。 平均草丈 養父市 38.4cm 　　　　　　　　　　少し遅れています 朝来市 44.3cm (昨年 48.8cm) 平均茎数 養父市 13.0 本 　　　　　　　　　　かなり遅れています 朝来市 15.9 本 (昨年 32.8 本)

(※ 詳細は普及センター、農協の営農指導員又は南但広域農業共済事務所職員にお問い合わせください。)

※ 次回の調査は 7 月 8 日 (木) です。

【問合せ先】

南但広域行政事務組合農業共済事務所
TEL 079-672-5500
担当 松田・藤原